

広報 人と自然が織りなす 心豊かな協働の村

たのぼた

復興へのご支援に心から感謝します

11

2012

No.548

9月26、27の両日、田野畑中2年生44人が、自動車整備工場や老人介護施設など村内10カ所で職業体験。保育士を目指している工藤真愛さんは若桐保育園で食事補助に挑戦。おいしい食事を喜ぶ園児の笑顔に工藤さんも思わずニッコリ。(関連記事15ページ)

放射性物質濃度検査 全箇所で見安以下

村は、児童館や小中学校、各公共施設、観光地の放射性物質濃度の検査を毎月行っています。9月に行った検査では、全箇所で見安（1時間あたり1マイクロシーベルト）以下となりました。昨年10月からこれまで行ってきた検査で、放射性物質が見安を超えたことはありません。

農産物の放射性物質濃度の検査は県が行っています。これまで、生シイタケ、干しシイタケ、菌床シイタケ、牧草などを検査。いずれも測定結果は「不検出」または「基準値以下」でした。

10月11日には村産マツタケを検査。基準値100ベクレルのところ8.6ベクレルで基準値以下でした。

◆問い合わせ先

各施設…生活環境課

(☎34-2114 内線20)

農産物…産業振興課

(☎34-2111 内線72・73)

■検査結果（測定日・9月26日、27日）

測定場所	平均測定値 (3125μSv/h)
田野畑小学校	0.081
田野畑中学校	0.058
たのはた児童館	0.055
若桐保育園	0.059
役場	0.082
アズビィ楽習センター	0.071
村宮野球場	0.056
思惟大橋公園	0.050
北山崎園地	0.060
山海ろばたハウス	0.084
鶉の巣断崖園地	0.066

※測定結果は、文部科学省による校庭、園庭の空間線量率の見安（1時間あたり1マイクロシーベルト）を下回っています

■高台移転先の現況（10月23日現在）



【田舎畑】



【羅賀】



【切牛】



【島越】

■高台移転先への移転予定状況（10月15日現在）

移転先	自力再建	災害公営住宅	計
田野畑（通称・黒澤山）	11	22	33
羅賀（通称・記念林）	6	6	12
切牛（通称・白池峠）	28	23	51
島越（松前沢）	6	10	16



工事の安全と1日でも早い完成を願い、上机村長（右から5人目）や平野復興相（同7人目）などがくわ入れ

岩手県内で初

高台移転地造成工事スタート

4カ所の移転先で来年度中の完成目指す

東日本大震災で被災した皆さんの高台移転先を整備する「村漁業集落防災機能強化事業等造成工事」の起工式を10月10日、移転先の一つ、松前沢地区で行いました。式には、上机治村長や平野達男復興相、移転地の地権者、移転予定者など約100人が出席。神事やくわ入れを行い、工事の安全、1日でも早い完成を祈願しました。

上机村長は「地権者の皆さんの理解と協力がなければ、本日は迎えられなかった。来年度の今ごろは全ての移転先に災害公営住宅が建ちならぶ姿を思い描いている。まだまだ道のりは長いですが、本日を契機に次のステージに向かっていきたい」とあいさつ。

平野復興相は祝辞で「復興に向けた皆さんの熱意と尽力で迎えた今日の起工は、被災地全体に希望を示すもの。被災者が復興に希望が持てるよう、私も全身全霊を傾けて取り組んでいく」と述べました。

村内の移転先は「田野畑」「羅賀」「切牛」「島越」の4カ所（移転予定状況は左表のとおり）。これまで、被災者の皆さんと話し合いを重ね、聞き取り調査を行い決定しました。移転先には、自力での住宅再建が難しい世帯なども移転できるよう、災害公営住宅を建築。将来的な払い下げも考慮し、一戸建て住宅にします。

4カ所の移転先では現在、木の伐採や造成工事の準備中。造成や災害公営住宅建築は、来年度中の完了を目指し、工事を進めていきます。

◆問い合わせ先：復興対策課（☎34-2111 内線65）

緊急速報メール

災害情報を配信中

携帯電話の設定
お忘れなく！

今回の防災訓練では、(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ、KDDI(株)、ソフトバンクモバイル(株)の各社が提供する緊急速報メールで、津波避難訓練情報を配信しました。

緊急速報メールは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報などを、回線混雑の影響を受けずに即座に受信できるシステム。村内の携帯電話鉄塔からの電波が受信できる場所であれば、専用の着信音とバイブレーションでお知らせします。

緊急速報メールを受信するためには、①緊急速報メール対応機種②受信設定一が必要です。機種により設定方法なども違い、購入した時点で設定されている機種もあります。

今回の防災訓練で緊急速報メールが届いていない人は、携帯電話の設定が済んでいない可能性があります。正しい情報を早く入手するため、緊急速報メールの受信設定をしましょう。詳しい内容や設定方法は、下記ホームページや最寄りの携帯電話販売店で確認をお願いします。

ドコモ…<http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail>

KDDI…http://www.au.kddi.com/notice/kinkyu_sokuho/

ソフトバンク…http://mb.softbank.jp/mb/service/urgent_news

◆問い合わせ先…総務課 (☎34-2111 内線12)



行動と備えを再確認

1,235人が参加し
2年ぶりに総合防災訓練

倒壊家屋救出訓練で、けが人役の小学生を救出する島越自主防災協議会の皆さん

9月30日、田野畑中学校を主会場に、村総合防災訓練を開催しました。参加したのは小学生や村民、消防関係者など1,235人。津波避難や弱者搬送、初期消火、炊き出しなど34項目にわたる訓練を行い、災害に対する行動や備えの大切さを確認し合いました。

津波避難訓練211人

訓練は、宮城県沖を震源とする震度6弱の大地震により津波が発生し、家屋の倒壊や火災、停電などの被害が出たという想定で実施しました。

午前8時「訓練、地震情報」の防災行政無線放送で訓練がスタート。その後、津波避難訓練を知らせる放送と緊急速報メールを送信し、沿岸部に避難指示を出しました。避難指示が出された沿岸部では、消防団員が津波に備えて水ひ門を閉鎖し、避難を呼び掛けながら消防車両で地区を巡回。高台にある避難場所には211人が避難しました。また、自主防災組織や女性消防

協力隊は高齢者をリヤカーで搬送する訓練を行いました。

さまざまな訓練を実施

訓練には、県内の関係機関も多数参加しました。主会場の田野畑中学校では、NTT東日本が災害用伝言ダイヤルの体験コーナーを開設。小中学生は熱心に説明を聞きながら体験をしていました。東北電力と三陸国道事務所は、災害対策用車両を展示。自衛隊は、東日本大震災での活動状況などの写真パネルを展示しました。

その他、応急手当や倒壊家屋からの救助、初期消火、炊き出しなどの訓練を実施。参加した小中学生が積極的に参加し、災害に対する行動や備えの大切さを学んでいました。

災害への備えもう一度

昨年3月の東日本大震災の被害は、皆さんの記憶にもまだ鮮明に残っていると思います。災害はいつ、どこで襲ってくるかわかりません。

防災訓練をきっかけに、もう一度防災について考えてみませんか。



↑ 婦人防火クラブや中学生などが炊き出し訓練
← 田野畑分署員から消火器の使用方法を学ぶ参加者
→ NTT東日本の災害用伝言ダイヤル「171」を体験

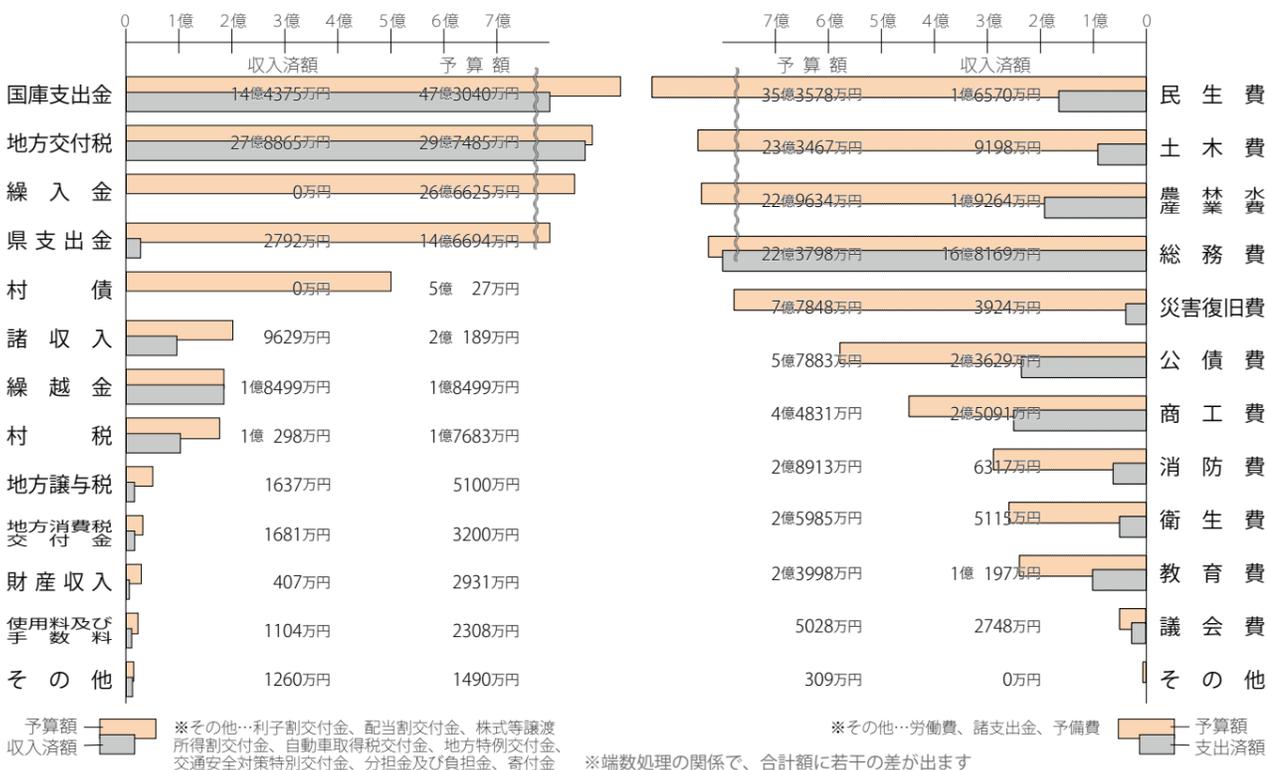


↑ 村女性消防協力隊は消火器を使って初期消火訓練
← 小学生も参加し、防災資機材などの説明を受けた
→ 小型ポンプを使い林野火災の消火に当たる4分団



上半期の財政状況

歳入 収入済額 47億 547万円 (収入率 36.0%) 一般会計 予算額 130億5272万円 支出済額 29億 223万円 (支出率 22.2%) 歳出



村は、皆さんに納めていただいた村税や国・県からの補助金などを財源にして、さまざまな事業を実施しています。平成24年度上半期（平成24年4月1日～9月30日）の村予算の執行状況や基金、村債の現在高などについてお知らせします。詳しい内容は総務課（☎34-2111 内線12）に問い合わせてください。

24年度上半期の一般会計予算額は、総額5億2872万円を補正し、130億5272万円となりました。前年同期に比べ58億2273万円（80・5%）の増額となっています。

また、予算に対する収支の割合は、収入が47億547万円、支出が29億223万円、22・2%となっています。

補正予算の主な内容は、サケふ化場整備（6億9912万円）、観光交流物産施設整備（7300万円）、机浜番屋群再生（7200万円）、マレットゴルフ場災害復旧（5434万円）となっています。

他、津波情報システム整備（5600万円）、村道長嶺線改良舗装（9800万円）や村道田野畑平井賀線整備（9600万円）などを追加しました。

■特別会計予算の状況 ※端数処理の関係で、合計額に若干の差が出ます

区分	事業勘定	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険会計	事業勘定	5億8612万円	2億3272万円	2億4596万円
	直診勘定	1億5354万円	3474万円	6369万円
簡易水道会計		2億2889万円	1793万円	2603万円
集落排水会計		6億6108万円	50万円	5209万円
下水道会計		3585万円	82万円	1390万円
介護保険会計	事業勘定	4億9271万円	2億 696万円	1億8936万円
	サービス勘定	339万円	33万円	82万円
後期高齢者医療会計		2812万円	607万円	458万円
合計		21億8968万円	5億 8万円	5億9643万円

■村有財産の状況

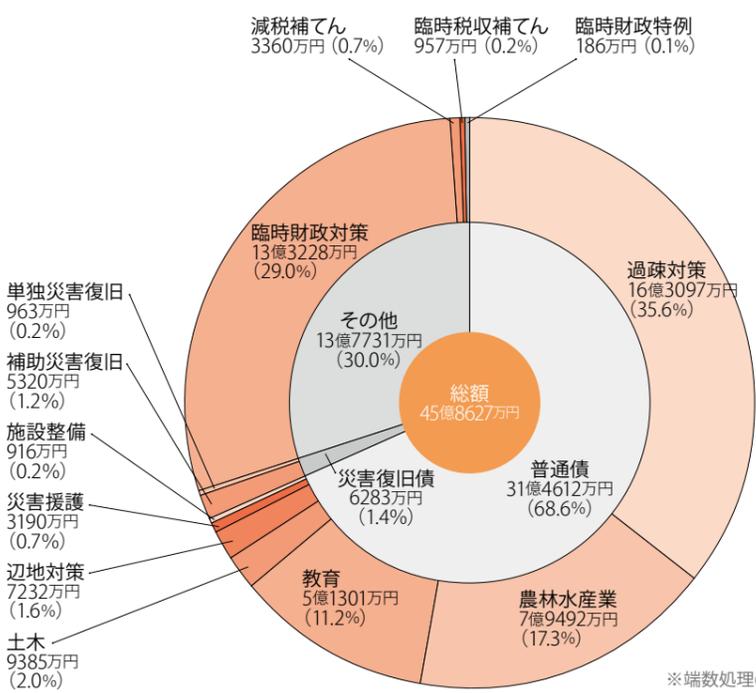
▼土地・建物・有価証券など

種別	増減	合計	
行政財産	建物	349㎡	33,744㎡
	土地	30,530㎡	2,972,560㎡
普通財産	建物	-185㎡	25,861㎡
	土地	19,007㎡	8,376,501㎡
合計	建物	164㎡	59,605㎡
	土地	49,537㎡	11,349,061㎡
有価証券・その他	0	4億4518万円	

▼基金の状況

種別	増減	合計
財政調整基金	0	13億9461万円
収入証紙購入基金	0	100万円
村民研修基金	0	2404万円
ふるさと基金	0	671万円
村債管理基金	0	2億8141万円
福祉基金	0	1億2865万円
土地開発基金	0	2574万円
福祉医療資金貸付基金	0	200万円
花笑みの村基金	0	1317万円
庁舎及び公共施設整備資金	0	2億8789万円
田野畑むらづくり基金	102万円	2213万円
育英の森造成基金	0	182万円
東日本大震災災害復興基金	2877万円	1億3825万円
思惟の森交流基金	0	578万円
東日本大震災津波復興基金市町村交付金基金	0	2億5000万円
東日本大震災復興交付金基金	14億 275万円	56億3793万円

■村債現在高の状況（平成24年9月30日現在）



村債残高45億8627万円（村民1人当たり119万3,098円）のうち35億4146万円は交付税算入が見込まれるため、実質残高は10億4481万円（同27万1,803円）となります

任期付き 村職員採用 試験を実施

「田野畑村任期付職員」の採用試験を実施します。希望する人は忘れずに申し込んでください。

◆募集職種・人数・受験資格

●一般事務職・5人程度

平成6年4月1日までに生まれた人

●土木技師・5人程度

国か地方公共団体で土木技師としての実務経験が2年以上ある人、または土木系業務(設計、監督業務など)の実務経験が2年以上で、土木施工管理技師、管理技術者、技術士いずれかの資格を有する人

●建築技師・1人

国か地方公共団体で建築技師としての実務経験が2年以上ある人、または一級建築士か二級建築士の免許を有する人

◆受付期間：11月1日(休)～16日(金)の午前8時30分～午後5時(ただし土日を除く)

◆受験手続き：申込用紙を提出してください。用紙は役場総務課で配布。村ホームページからもダウンロードできます。郵送での請求は、あて先を明記した返信用封筒(A4サイズ、120円切手を貼付)を同封のうえ、封筒の表面に「試験案内請求」と朱書きして送ってください。郵便請求は11月9日(金)到着分まで受け付けます

◆1次試験：書類選考

◆2次試験：12月上旬。場所は田野畑村役場。個人面接などを行う予定

◆採用予定日

●一般事務職：平成25年1月1日

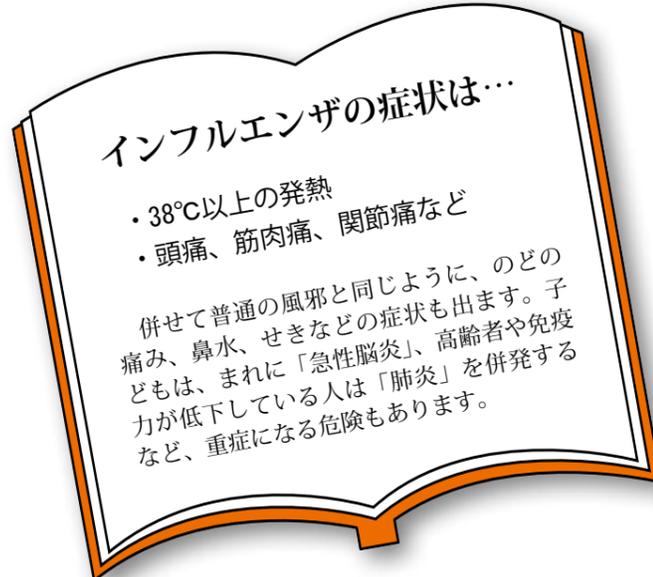
●土木技師・建築技師：平成25年4月1日(同意を得て4月1日以前に採用する場合もあります)

◆任期：採用日から1年間(同意を得て任期を更新する場合もあります)

◆申し込み・問い合わせ先：田野畑村役場総務課(〒028-18407 田野畑村田野畑143-11 ☎34-2111 内線11)

インフルエンザ 予防しましょう

暑かった夏がうそのように、朝晩の冷え込みが増してきました。これからの季節は空気が乾燥し、インフルエンザの感染が心配されます。一人一人が気を付けることで、感染や拡大を防ぐことができるインフルエンザ。日ごろから予防を心掛けましょう。



感染を防ぐには 日ごろからの心掛け

インフルエンザに感染した場合、特に体力がない子どもや高齢者、妊婦は重症になりやすいといわれています。インフルエンザに感染しないためには、日ごろからの予防が大切です。次のことに心掛けましょう。

1 早めに予防接種を受ける

インフルエンザはいつ流行するか分かりません。ワクチンは効果が出るまでに約2週間かかり、約5カ月持続します(個人差があります)。流行してからではなく、早めに予防接種を受けましょう。子どもの感染を予防するには、家族など周囲の大人が接種することもとても重要です。

2 うがい・手洗いをこまめに

外出後だけでなく、せきやくしゃみが出た後も、うがい・手洗いをしてください。

3 マスクの着用

外出をするときはマスクを着用し、なるべく人ごみを避けましょう。また、せきやくしゃみが出たら周りの人への感染を防ぐため、マスクを必ず着用してください。

予防接種は早めに受けましょう

村診療所はインフルエンザの予防接種を実施しています。接種回数は1回(ただし13歳未満は2回)。ワクチンが無くなりしだい終了しますので、早めの接種をお願いします。

◆実施期間…平成25年1月31日(木)まで(水曜日午後、土日祝日、年末年始を除く)

◆対象…満1歳以上の村民

◆接種料…無料

◆受付時間

○高校生以下…午後4時～4時30分(月・木・金曜日のみ)

○一般…午前9時～11時30分 午後2時30分～4時

◆持ち物…予診票、高校生以下は母子健康手帳、予防接種手帳(65歳以上で持っている人)

◆村診療所以外での接種を希望する人は、事前に保健福祉課までご連絡ください



4 休養とバランスの良い食事

病気に対する抵抗力や体力を高めるためには、十分に休養を取り、バランスの良い食事を取ることが大切です。規則的な生活を送り、感染しない体をつくきましょう。

もし、それでも 感染してしまったら

うがいや手洗い、予防接種など、予防をしても感染してしまう場合もあります。もし、インフルエンザの症状がみられたら次のことに注意しましょう。

1 早めに医療機関で受診

急な発熱などインフルエンザ

2 自宅で安静にして休養

新たな感染者をできるだけ増やさないよう外出を自粛し、医師の指導に従って自宅で安静にして休養。熱が下がっても感染力が無くなったわけではないので、少なくとも2日目まで、できれば発熱やせきなどの症状が始まった日から8日目までは外出を控えましょう。

◆問い合わせ先：保健福祉課(☎33-3102)

ホテル羅賀荘 RENEWAL OPEN

11月21日

昨年3月の東日本大震災で大きな被害を受けたホテル羅賀荘。今年4月から復旧工事を進めてきました。そして11月21日、工事が完了し、竣工式を迎えます。羅賀荘は、津波からの安全対策として宿泊部屋を4階以上の階に変更。3階は個室宴会場とし、大浴場もリニューアルしました。

21日の午後6時から、復興を祈念して花火を打ち上げます。一般客の宿泊や日帰り入浴は、23日からの営業予定。ぜひ、ご利用ください。





いわて三陸 海と大地の復興フェスタ in 田野畑 & 田野畑村復興祈念祭



中夜祭

③田野畑小児童会が「復興へのメッセージ」を力強く朗読(13分に全文掲載)⑨大槌町在住の白澤みさきさんが美声を響かせる⑩アカペラコンサートと早稲田大学混声合唱団の澄み切った歌声は、夜のとばりがおりた会場を包み込んだ⑪田野畑中復興太鼓は新曲も披露し会場を盛り上げた⑫約2千個のろうそくは会場を柔らかい光で照らし出した

13日の夜は中夜祭。会場に並べた約2千個の「復興の灯り」に灯がともると、その優しい光は会場を温かく、そして幻想的に包み込みました。

東日本大震災から1年7カ月が過ぎた10月13、14日の両日、アズビイホール周辺を会場に「田野畑村復興祈念祭」を開催しました。今年、県などが主催する「いわて三陸 海と大地の復興フェスタ」も同時開催。2日間にわたり会場には多くの人が訪れ、郷土芸能や歌謡コンサートを楽しんだり、旬の味覚を味わったりしていました。開会式で上机莞治村長が「村の復興への歩みも徐々に進んでいる。これから、村民みんなが同じ気持ちで復興に向かおう」とあいさつ。田野畑小学校スクールバンドのファンファーレが高らかに鳴り響き、復興祈念祭が始まりました。会場には、村内や宮古広域から集まったさまざまな商店などのテナントが並び、旬の味覚や物産などを販売。野外ステージでは、鹿踊や神楽、太鼓、歌謡ショーなど盛りだくさんのイベント。訪れた人たちは、買い物をしたりステージイベントを楽しんだりして帰っていました。



13日

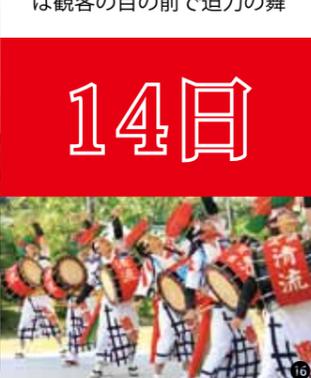
①オープニングは田野畑小スクールバンドの息の合った演奏②大宮神楽は力強い舞で会場を魅了③甲地鹿踊は激しくそして軽やかに舞った④盛岡さんさ踊り清流会は2日間4ステージで盛り上げた⑤IBCラジオも会場から生中継⑥アンダーパスと一緒にかわいらしく歌って踊った子どもたち⑦餅まきでは伸ばす手の向こうに笑顔があふれた



⑭庄巻の演奏で盛り上げた山口太鼓⑮菅窪鹿踊は勇壮な鹿踊と軽やかな剣舞を披露⑯盛岡さんさ踊り清流会は2日目もあでやか⑰会場にはサンマ焼きなどのおいしい香りが立ち込めた⑱七つの道具を巧みに操り舞を披露した中野七頭舞⑲岩手大学パフォーマンスクラブはジャグリングで沸かせた⑳水田竜子さんは「北山崎」など東北のご当地ソングを熱唱㉑山田境田虎舞は観客の目の前で迫力の舞



14日



「どれにしようかな…」スーパーボールも大人気

ステージ前には郷土芸能や歌を楽しむ人たち

友好都市・深谷市のねぎ汁も大好評

ジャングルスライダーでは歓声上がる

会場にはおいしい味を求めてたくさんの人たち

おいしい食べ物に笑顔があふれる



未来へつなぐ 復興の灯り^{あか}

鎮魂と復興の願いを込め
会場を優しく包み込んだ2,000個のキャンドル

村復興祈念祭の中夜祭（13日）。会場周辺に並べた、村や深谷市の皆さんに集めていただいたペットボトルやガラス瓶、約2,000個。キャンドルに灯がともると、会場は幻想的な光に包まれました。

復興への詩

（田野畑小学校児童会）

夢と現実の区別がつかないほどの
深い悲しみを

目の前に突き付けられた

あの日から1年7カ月

長いようで短かった時間に

あなたは何を感じ

あなたは何を思いましたか

冷たい暗闇の中にも 少しずつ光が差し込み

現実を感じられるようになったとき

たくさんの温かさがあることに気付いた

今まで当たり前すぎて気付けなかった

たくさんの幸せ それは

すぐそばにあった 優しさ

足元に転がっていた 勇気

あなたの ぬくもり

そう 田野畑村にはたくさんの宝物がある
誰もが自分以外の誰かを輝かせる光
一人一人が大切な光

信じよう

手を取り合い つながるその先に

信じよう

大きな希望の 光が灯ることを

信じよう

田野畑を包む 未来への光を



郵便局で仕事の説明を受ける浜田尚樹君①と熊谷大和君②

中学生が将来に向け職場体験

田野畑中学校の2年生44人が9月26、27の両日、村内で職場体験学習「2Daysトライアル」を行いました。生徒は役場や鮮魚店など10カ所で仕事を体験。郵便局では浜田尚樹君が「接客は緊張したが、仕事は楽しい」と笑顔。若桐保育園では田河原和さんが「おもちゃのアルコール消毒がとても大変」と真剣に作業していました。生徒は慣れない作業に戸惑いながらも一生懸命に仕事をこなし、職業への理解を深めました。

(文・写真：小野諒太君、佐藤優月君)

不來方高の歌声中学校に響く

不來方高校音楽部による「ふれあいコンサート～明日への一歩をともに～」が10月6日、田野畑中学校多目的ホールで開催されました。会場には中学生や保護者など約200人が来場。田野畑中学校校歌やドラマ主題歌、アニメソングなど15曲の歌声がホールに響き渡りました。音楽部部長の川村真未さん(2年)は「復興への祈りが届くよう、一曲一曲に心を込めて歌いました」と笑顔。会場には、目を閉じて聞き入る人や笑顔で手拍子する人の姿があふれました。



会場には透き通った、そして力強い歌声が響き渡った

2年ぶり駅伝でたすきつなぐ

第41回村駅伝競走大会(村体育協会主催)が10月21日、旧浜岩泉児童館付近から明戸地区までの5区間19.1キロのコースで開催されました。昨年は大震災でコースが被災したことから中止。2年ぶりの今回は8チームが参加し、たすきをつなぐ熱い戦いを繰り広げました。優勝は羅賀体育会。2区の広内健晴選手が区間初の走り抜け出すと、その後もトップを独走。5大会ぶり15回目の優勝を飾りました。走り終えた選手は、走る喜びを感じているようでした。



「あとは任せたい」島越中継所

海沿いをさっそうと走り抜ける



小学生から大人までが一球一球、ソフトボールを楽しんだ

球場に響く快音あふれる笑顔

がんばろう田野畑!復興3時間耐久ソフトボール大会(村体育協会など主催)が10月7日、村営野球場で開催されました。村内各地から集まった60人が「赤・がんばろう田野畑」と「白・復興!たのはた」の2チームに分かれて対戦。好プレーや珍プレー、一つ一つに声援が飛び、和やかな大会になりました。小学生から大人までが出場し、3時間で15回まで進んだ試合は19対19の引き分け。試合後は焼き肉を囲み、より一層の交流を深めていました。

■第41回村駅伝競走大会記録一覧(敬称略)

順位	チーム名	第1区		第2区		第3区		第4区		第5区	
		順位	3.4* _区	順位	4.7* _区	順位	3.1* _区	順位	2.3* _区	順位	5.6* _区
1	羅賀体育会 1時間05分34秒	2	中村 修 12分09秒	1	広内 健晴 新 14分51秒	1	川畑 勝也 新 10分48秒	1	小野寺 祥史 8分27秒	1	広内 章雄 19分19秒
2	沼袋体育会 1時間09分45秒	3	吉満 隆 12分43秒	2	佐々木 潤 新 15分46秒	5	吉塚 公太郎 11分45秒	2	吉塚 恭次 8分30秒	3	吉塚 雄志 21分01秒
3	田野畑体育会A 1時間10分21秒	1	佐々木 伸晃 11分22秒	3	畠山 勝男 17分42秒	4	上山 阿登夢 11分42秒	3	熊谷 諒 9分17秒	2	小野 順市 20分18秒
4	はまなすRC 1時間16分58秒	8	和山 宗博 15分33秒	4	熊谷 学大 18分14秒	3	熊谷 知大 11分15秒	5	佐々木 賢司 10分16秒	4	中田 和利 21分40秒
5	平井賀ボトラーズ 1時間23分25秒	7	熊谷 航大 14分00秒	5	畠山 明 19分09秒	2	小長根 郁也 11分08秒	4	広内 順二 9分56秒	6	大澤 健 29分12秒
6	田野畑体育会B 1時間27分48秒	4	根木地 巧 13分20秒	7	佐々木 栄春 21分54秒	8	八角 達成 15分32秒	8	金澤 翔 11分59秒	5	畠山 徳夫 25分03秒
7	マーメイド切牛 1時間30分18秒	5	牧原 昌之 13分43秒	6	大城 松治 20分10秒	7	富成 拓郎 15分10秒	7	田河原 憲幸 11分38秒	7	牧原 亨 29分37秒
8	島越走友会 1時間37分31秒	6	佐々木 誠祐 13分47秒	8	佐々木 智行 22分24秒	6	小野寺 優 14分37秒	6	佐々木 升 11分23秒	8	佐々木 大 35分20秒

児童熱演に会場は温かい拍手

田野畑小学校の学習発表会が10月21日、同校体育館で開催されました。1年生から6年生までそれぞれが、劇や歌、演奏などで練習の成果を発揮しようと一生懸命でした。1年生は「三びきのやぎのがらがらどん」をかわいらしく演技。6年生は東京大空襲をテーマにした劇で迫真の演技。会場を埋め尽くした保護者や地域の人たちからは温かい拍手が送られました。発表会の最後は全校児童で「ビリーブ」を合唱。きれいなハーモニーが会場を包み込みました。



会場を感動に包み込んだ6年生の劇「東京大空襲 ～炎の夜～」

お知らせ

人口と世帯		火災	
10月1日現在()は前月比		(9月21日～10月22日)	
人口	3,844人(± 0)	火災の【今月】	0件
男	1,889人(- 2)	発生件数【今年】	3件
女	1,955人(+ 2)	無火災の連続記録	
世帯	1,442世帯(+ 2)	(10月22日現在)	233日

村農業委員会の会長を選出

村農業委員会長の田河原誠一さんの逝去に伴い、新しい会長に佐々木仁志さん、職務代理者に熊谷源一さんを選出しました。



佐々木仁志 会長



熊谷源一 職務代理者

◆問い合わせ先…農業委員会 (☎34-2111 内線91)

児童虐待はすぐに通報を

11月は児童虐待防止推進月間です。児童虐待の相談件数は全国的に年々増加。子どもが犠牲になる悲惨な事件も多くなっています。「気になる」「おかしい」と感じたとき、子育てに悩んだときは、すぐに相談窓口ご連絡してください。地域の将来を担う子どもの健やかな成長を地域全体で見守りましょう。

◆相談窓口…生活環境課 (☎34-2114)、保健福祉課 (☎33-3102)、村子育て支援センター (☎37-3577)、宮古児童相談所 (☎0193-62-4059)

図書室で貸し出し冊数を増冊

アズビィ楽習センター図書室は、秋の読書週間に合わせて本の貸し出し冊数を10冊までに増冊します。ぜひ、利用してください。

◆増冊期間…11月9日(金)まで
◆問い合わせ先…教育委員会 (☎34-2226)

くらしのなんでも相談会を開催

仕事、お金、病気、人間関係や法律など生活の困りごとに無料でお答えします。村外の専門家が対応し、秘密は守られますので、安心して相談ください。

◆日時…11月8日(木)、22日(木) 午前10時～正午
◆場所…村保健センター
◆申込期限…開催日の前日(申し込まなくても相談できますが、申込者優先となります)
◆申し込み・問い合わせ先…あすからのくらし相談室・宮古 (☎0193-64-2400)、保健福祉課 (☎33-3102)

海の事故に注意しましょう

海での事故が続いています。9月には死亡事故も発生しました。海に出掛ける際は次のことに注意してください。

- ①救命胴衣の常時着用
- ②連絡手段の確保
- ③もしもの場合は「118番」

移転団地で営業する事業者募集

村は現在、津波で被災した皆さんの高台移転団地4カ所の造成を進めています。そのうち、田野畑(通称:黒澤山)と切牛(同:白池峠)で、団地住民などの日常の買い物の利便を図るため、食料品や日用品を販売する事業者を募集しています。詳しい内容は、政策推進課に問い合わせてください。

◆申し込み・問い合わせ先…政策推進課 (☎34-2111 内線60)

マレットゴルフ大会に参加を

第5回教育長杯マレットゴルフ大会を開催します。

◆日時…11月18日(日) 午前8時～11時30分
◆場所…球場脇マレットゴルフ場
◆参加料…無料
◆申込期限…11月16日(金)
◆その他…スティックとボールは無料で貸し出します
◆申し込み・問い合わせ先…教育委員会 (☎34-2226)

森林施業の助成制度を変更

今年4月から「森林経営計画制度」が新たに創設されました。森林施業への助成(森林整備事業補助金)を希望する場合、森林経営計画の作成が必要です。詳しくは問い合わせてください。

◆問い合わせ先…産業振興課 (☎34-2111 内線73)、田野畑村森林組合 (☎34-2811)、岩泉林務出張所 (☎22-3113)

芸能フェスティバルを開催

「たのはた芸能フェスティバル」を開催します。お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

◆日時…11月11日(日) 午前10時～午後2時30分(開場9時)
◆場所…アズビィホール
◆出演団体…菅窪鹿踊、甲地鹿踊、大宮神楽、弥五兵衛太鼓、若鶴会、寿慧会、岩手県民謡協会(盛岡市)、六原鬼剣舞(金ケ崎町)
◆入場料…無料
◆問い合わせ先…村芸術文化協会 (☎33-3221)

火災予防を心掛けましょう

11月9日から15日まで「消すまでは 出ない行かない 離れない」をスローガンに、秋の全国火災予防運動を展開します。風が強く空気が乾燥し、火災の起こりやすい気象状態が続く季節。寒くなり暖房器具を使う機会も多くなります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

◆火災予防三つの習慣
①寝たばこは絶対にやめる
②ストーブは燃えやすい物から離れた位置で使用する
③ガスこんろなどのそばを離れるときは必ず火を消す
◆火災予防四つの対策
①逃げ遅れを防ぐため住宅用火災警報器を設置する
②寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐため防災製品を使用する
③火災を小さいうちに消すため消火器などを設置する
④高齢者や体の不自由な人を守るため隣近所の協力体制をつくる
◆問い合わせ先…消防田野畑分署 (☎34-2100)

住宅の補修や新築に融資

大震災で被害を受けた住宅を補修、建設や購入する場合、融資を受けることができます。
◆補修資金融資…10万円以上の被害を受け、罹災証明を受けた人が住宅を補修する場合
◆建設・購入資金融資…半壊以上の被害を受け、罹災証明を受けた人が新築や購入する場合
◆問い合わせ先…住宅金融支援機構専用ダイヤル (☎0120-086-353)

11月9日は「119番の日」

11月9日は「119番の日」。119番通報の際は、「火事ですか? 救急ですか?」と問いかけます。通報者の名前と電話番号の他に次のような質問をしますので、落ち着いて教えてください。

◆火災の場合
●住所(近くの目標物など)
●何が燃えているのか?
●逃げ遅れた人はいないか?
◆救急の場合
●住所(近くの目標物など)
●誰がどうしたのか?
◆事故の場合
●住所(近くの目標物など)
●どういう事故か?
●けが人や閉じ込められている人はいるか?
◆その他…119番通報の訓練は、随時受け付けています。詳しくは問い合わせてください
◆問い合わせ先…消防田野畑分署 (☎34-2100)

いわて就職面接会を開催

◆日時…11月13日(火) 午後1時～5時
◆場所…岩手産業文化センターアピオ(滝沢村滝沢字砂込389-20)
◆対象…平成25年3月卒業予定の大学院、大学、短大、高専、専門・専修学生、既卒者および一般求職者
◆参加企業…県内に就業場所を有する企業、約60社
◆内容…参加企業との面談、各種就職相談、地域生活情報の提供など
◆問い合わせ先…ふるさといわて定住財団 (☎019-653-8976)

住宅用火災警報器の設置を

住宅用火災警報器の設置が、昨年6月1日から義務になりました。しかし設置はなかなか進まず、全国的に住宅火災で多くの死傷者が出ています。火災の早期発見、命を守るために住宅用火災警報器を設置しましょう。

◆届け出…設置した人は、田野畑分署に届け出てください。来署するほか、電話やFAXでも届け出が可能です
◆その他…消防署は、警報器や消火器などの訪問販売は行っていません。悪質な訪問販売には十分注意してください
◆届け出・問い合わせ先…消防田野畑分署 (☎34-2100、Fax34-2354)

本音で語ろう県議会を開催

皆さんと県議会との意見交換会「本音で語ろう県議会」を開催します。県議会議員が出席し、皆さんから意見や提言を伺います。申し込みは不要で、どなたでも参加できます。

◆日時…11月20日(火) 午後6時30分～8時30分
◆場所…山田町中央コミュニティセンター(山田町八幡3-20)
◆問い合わせ先…県議会事務局 議事調査課 (☎019-629-6021)

11月の無料法律相談

◆期日…11月1日(木)、8日(木)、15日(木)、17日(土)、22日(木)、29日(木)
◆時間…午前10時～午後3時
◆場所…宮古市役所
◆申し込み…宮古市市民相談室 (☎0193-62-2111)

広報クイズ

問題の答えをはがきを書いて、役場政策推進課（11月20日まで）にお送りください。正解者の中から抽選で5名様にプレゼントが当たります。

Q1 10月10日に神事やくわ入れを行ったのは何の起工式？
A) ホテル羅賀荘
B) 高台移転地造成工事

Q2 インフルエンザの予防で大切なことは？
A) 予防接種を受ける
B) 気合

■前号(10月号)の正解
Q1→A、Q2→A、Q3→B
■当選者(敬称略)
上山明美(田野畑)、佐藤里江(甲地)、矢羽々武美(盛岡市)、熊谷タマ(花巻市)、中村志会之助(埼玉県)

おめでた おくやみ

[平成24年9月届け出分]
(一部敬称略)

●健やかに ～誕生～
畠山 煌海(こうか)くん 菅 賀
知也・界子
佐々木 泉慧(いさと)くん 山 賀
賢司・華恵
大澤 千華(ゆきか)ちゃん 菅 賀
預人・香苗 羅

♥末永く ～結婚～
吉塚 恭次 甲 地 賀
楠本 春菜 京都府 甲 地
山根 成一 羅 賀 賀
小谷地 裕子 野田村 羅 賀
小野 順市 菅 賀
三浦 洋美 岩泉町 菅 賀

■安らかに ～お悔やみ～
工藤 明子(59) 島 越
穂高 幹男(71) 切 牛
小野 高明(80) 菅 賀
工藤 米定(88) 島 越
田河原 誠一(60) 浜岩泉
熊谷 専太郎(92) 田 代

※この欄に掲載してほしくない人は、届け出のとき、戸籍係の窓口申し出て下さい

「田野畑むらづくり基金」への寄付状況

2503万1,406円 (10月22日現在)

418件(村内94件、県内126件、県外198件)

「田野畑むらづくり基金」の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。総務課(☎34-2111 内線15)までご連絡ください。

役立ちカレンダー

期間：11月3日(土)～12月4日(火)

月日	行事	場所	時間	問い合わせ先
11月3日(土)	教育の日の集い	アズビィホール	8:45～12:00	教育委員会
	村民文化展(6日まで)	アズビィ楽習センター	8:30～17:30	教育委員会
9日(金)	秋季全国火災予防運動(15日まで)			消防田野畑分署(☎34-2100)
11日(日)	たのはた芸能フェスティバル	アズビィホール	10:00～14:30	村芸術文化協会(☎33-3221)
12日(月)	定期健康相談	保健センター	10:00～11:30	保健福祉課
18日(日)	第5回教育長杯マレットゴルフ大会	球場脇マレットゴルフ場	8:00～11:30	教育委員会
21日(水)	乳児健診	健診センター	13:00～15:30	保健福祉課
24日(土)	診療所休診			診療所
26日(月)	定期健康相談	保健センター	10:00～11:30	保健福祉課
30日(金)	国保税6期納期限			税務課(内線32)
	後期高齢者医療保険料5期・介護保険料6期納期限			生活環境課(内線22・23)
12月2日(日)	第43回村歳末たすけあい演芸会	アズビィホール	10:00～12:00	村社会福祉協議会(☎33-3025)
4日(火)	行政相談	役場談話室	10:00～15:00	総務課(内線13)
	特設人権相談所	役場第一会議室	10:00～15:00	生活環境課(内線23)

役場☎34-2111 / 教育委員会☎34-2226 / 医科診療所☎33-3101 / 歯科診療所☎33-3100 / 保健福祉課☎33-3102

はまなす号巡回カレンダー

期間：11月21日(水)～22日(木)

◆はまぎくコース(机・北山方面)

月日	場所	時間
11月21日(水)	グループホームつくえ付近	9:40～10:00
	北山地区総合センター	10:10～10:25

◆たんぼぼコース(真木沢・切牛方面)

月日	場所	時間
11月21日(水)	佐藤進氏宅付近	11:05～11:20
	望洋館	11:30～11:45

◆おきなぐさコース(沼袋・甲地方面)

月日	場所	時間
11月22日(木)	産直プラザ尾肝要	9:45～10:00
	山栄会リアス倶楽部付近	10:10～10:40
	甲地公民館	10:50～11:05

◆問い合わせ先…教育委員会(☎34-2226)

はまなす 掲示板



村産業開発公社では10月20日、「たのはた牛乳プリン」と「たのはた山ぶどうゼリー」の二つの新商品を発売しました。村内の商店や産直施設などで販売中。ぜひお問い合わせください。

◆牛乳プリン…たのはた牛乳をたっぷり使用し、ケーキ屋のプリンのような高級感あふれるカスタードタイプ 80グラム入り 標準売価は230円(税込)

◆山ぶどうゼリー…田野畑産のヤマブドウをたっぷり使用し、甘酸っぱく爽やかで飽きのこないおいしいゼリーに仕上げました 80グラム入り 標準売価は190円(税込)

※今年の「山ぶどうワイン」は11月末に販売予定。750ミリリットル入り、1800円(☎34-2080)

村産業開発公社で二つの新商品 牛乳プリンと 山ぶどうゼリーが仲間入り

田野畑村の皆さん
こんにちは

明星大学総合健康センターからのお知らせ 心に余裕を持ちましょう

11月になりました。田野畑村でも紅葉の季節を迎えているでしょうか？
先月は心身の回復力を高める対策として「笑いの効用」を紹介しました。今月は「心の回復力」を紹介します。
回復力は弾力性ともいわれます。車のハンドルやブレーキと同様、気持ちにも適度な遊び(余裕)が必要です。「しっかりとしなやかに」と気持ちを持ち張りを詰めているばかりでは、逆にキレやすくなってしまうかもしれません。
大震災以来、休みなく働き続けていませんか？ たまには息抜き(遊び)も必要です。危機を乗り切るための大事な要素の一つに、自分を大切に感じる「自尊心」があります。自尊心は、いじめや虐待が横行する社会ではなかなか育ちません。まずは自分を少

し褒めてあげましょう。一輪のバラ、一服のお茶、おいしいお酒…。自分へのご褒美も大切です。
人は誰でも、自分を認めてほしいもの。つらいときこそ、むち打つばかりでなく、まずはできていることを認め、互いにかけてえのない存在として尊重し合う心の余裕を持ちましょう。それが、どんな困難にも立ち向かえる回復力を高めることにつながります。
「バラ作戦チーム」は、無料電話相談窓口を開いています。心配事、相談、何でも構いません。気軽に電話ください。
文・明星大学総合健康センター長 木村淳子

☎無料相談電話(通話料はかかりません)
月曜日…042-591-9015(担当:黒岩)
水曜日…03-3481-8420(担当:中村)
金曜日…042-591-5856(担当:木村)
※受付時間…午後1時～5時

平成23年度
一般会計・特別会計
決算を認定

議決した主な議案等

9月定例会を9月11日から18日までの8日間の会期で開催しました。初日に行った一般質問は、宮森鋭幸議員、中村勝明議員、菊地大議員の3人が登壇。村の姿勢を質問しました。その後、報告1件、議案7件、同意案1件、諮問1件を審議し、原案どおり可決。また、決算認定7件を審査するため、議長を除く全議員で構成する決算特別委員会を設置。平成23年度決算について審議を重ね認定しました。

※村議会だよりは広報編集委員会（委員長・工藤求議員）で編集したものです

平成23年度一般会計決算および国民健康保険特別会計など六つの特別会計決算は、12日から14日までの3日間、決算特別委員会（委員長・中村芳正議員、副委員長・小松山久男議員）で審議。最終日の14日、本会議でいずれも認定しました。

●一般会計決算

歳出総額106億7876万円、予算規模に対する執行率（以下、「執行率」という）75・23%（翌年度に33億9545万円を繰り越し）
・起立多数で認定

●国民健康保険特別会計決算

○事業勘定 歳出総額5億95



委員長
中村 芳正



副委員長
小松山 久男

12万円、執行率97・86%
○直診勘定 歳出総額1億4511万円、執行率93・97%
・起立全員で認定

●簡易水道特別会計

歳出総額1億1333万円、執行率53・02%（翌年度に7839万円を繰り越し）

●集落排水特別会計

歳出総額6606万円、執行率23・44%（翌年度に2億1550万円を繰り越し）
・起立全員で認定

●下水道特別会計

歳出総額3027万円、執行率92・90%
・起立全員で認定

●介護保険特別会計

○事業勘定 歳出総額4億5983万円、執行率94・13%
○サービス勘定 歳出総額132万円、執行率86・30%
・起立全員で認定

●後期高齢者医療特別会計

歳出総額2660万円。執行率97・91%
・起立多数で認定

●財産の取得に関し議決を求めることについて

東日本大震災の津波により被災した三陸鉄道の施設等に供する土地を買い入れしようとするもの。
・所在地：田野畑村島越および松前沢地内
・筆数：30筆
・面積：5365・33㎡

●財産の取得に関し議決を求めることについて

東日本大震災の津波により被災した田野畑村マレットゴルフ場災害復旧事業用地に供する土地を買い入れしようとするもの。
・所在地：田野畑村明戸地内
・筆数：3筆
・面積：8693・38㎡

●平成24年度田野畑村一般会計補正予算（第6号）

歳入歳出予算の総額に4億3994万円を追加し、総額を130億5272万2千円とするもの。主なものは、次のとおり。

- ・ 財政調整基金積立金追加9249万5千円
- ・ 東日本大震災復興交付金基金積立金追加7666万円
- ・ 島越駅再建整備事業1480万円
- ・ 浄化槽設置整備復興事業補助

●平成24年度田野畑村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

事業勘定の歳入歳出予算の総額に4237万3千円を追加し、総額を5億8612万円とするもの。主なものは、一般被保険者療養給付費追加3000万円、後期高齢者支援金追加241万1千円、高額医療費共同事業拠出金追加374万9千円となっている。

●平成24年度田野畑村介護保険特別会計補正予算（第2号）

保険事業勘定の歳入歳出予算の総額に1023万2千円を追加し、

総額を4億9270万7千円とするもの。
主なものは、保険事業勘定の介護給付費負担金等返還金追加909万5千円となっている。
●平成24年度田野畑村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
歳入歳出予算の総額に8万3千円を追加し、総額を2811万7千円とするもの。
主なものは、被保険者保険料還付金追加8万3千円となっている。

◎中村勝明議員による
おわびの発言

9月定例会の最終日。日本共産党中央委員会から毎月発行の月刊「議会と自治体」9月号で「被災地からの発信」という原稿を掲載し、その縮小版の田野畑民報を作成した。その記事に対して一部行き過ぎた表現との助言と指摘を受け、誤解を招いたことに対してのおわびの発言があった。

■健全化判断比率

比率名	平成23年度	早期健全化基準
実質赤字比率	—	15.0%
連結実質赤字比率	—	20.0%
実質公債費比率	11.4%	25.0%
将来負担比率	34.4%	350.0%

実質赤字額または連結実質赤字額がない場合は「—」

●村道路線の認定に関し議決を求めることについて

島越（村道島越線分岐点）から大芦（村道大芦切牛線分岐点）までの間を村道島の沢浜岩泉線として新たに村道に認定した。

●田野畑村サケふ化場整備工場の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

田野畑村サケふ化場整備工場の請負契約を締結するもの。
・ 契約金額：5億7624万円
・ 請負者：大豊建設株式会社東北支店



宮森 鋭幸議員

〔質問〕 宅地造成が前進しないのは許認可が遅れているからと伺うがその後どうなっているのか。また、遺跡発掘調査は予定どおり11月末には完了するのか伺いたい。

〔村長〕 国等との手続きについては、ほぼ解決をしている。一部残っている手続きもあるが、協議中である。来月の中旬ごろまでにはすべて解決する予定である。埋蔵文化財の発掘調査については、1・5ヘクタール部分について現在調査を進めており、11月末には作業が終了する予定である。

〔質問〕 本村の河川は水量が少なく、河川も渇水状態である。世界的な規模で温暖化対策が言われているが、本村の水資源の確保対策が喫緊の課題である。有事に備えた水資源の確保対策について伺いたい。

〔村長〕 本村は河川が少ない。そのため、火災等については順次防

火水槽や消火栓等整備している。飲用水については水道の拡張等計画しており、高台移転地等については、問題なく水を供給する体制を今構築しているところである。

〔質問〕 全国的に学童保育の問題が課題となってきたが、保護者からこの対策を取り組んでいただきたいという声聞かれるが、その見解を伺いたい。

〔教育長〕 平成14年度から若桐保育園で小学校1年から3年生までの児童を受け入れている。21年度までは、数名の児童の受け入れをしてきたが22年度以降希望者がいない状況。18年度から放課後の児童待機教室とか子供教室、今年から3年生までの全児童を対象に、現在週2回の学習活動を重視した学びの教室を展開しているところである。



中村 勝明議員

〔質問〕 被災した国民健康保険制度等における被保険者に係る一部負担金等の免除および保険料の減免に対する支援策について、村の

討 論

特別委員会で認定すべきと委員長報告のあった平成23年度一般・各特別会計決算について、反対の立場から中村勝明議員、賛成の立場から小松山久男議員と佐々木功夫議員が討論した。

〔反対〕 中村勝明議員

一般会計歳入歳出決算ならびに後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、次の3点を指摘する。

- ①職員体制：歳出決算総額は106億円余りとなり、大震災に伴う災害救助費、廃棄物処理事業費、災害復旧事業費、復興交付金事業費の追加計上など、前年度比で66億3000万円余りの増額である。この職員数では大変な労働強化と感ずる。村当局関係者の努力で漁船や養殖施設等は復旧、復興が進んでいるが職員不足は続いている。村内の産業団体等総力を挙げて一致協力し、一層の職員体制の構築が重要である。

②第三セクター2社：株式会社陸中たのはたは、11月20日頃の営業再開に向け改修工事が急ピッチで

考えを伺いたい。

〔村長〕 医療の機会確保と生活再建の支援に努めるため、国、県の補助を除く1割の財政負担については、国保財政調整基金からの取り崩しにより、3月まで引き続き被災者の医療費一部負担金免除を実施する考えである。

〔質問〕 大震災以後に二重ローン解消の制度がつくられた。宮古管内でも相談が83件、再生計画提出が23件と取り組みいかんでは積極的な活用の道が開かれる可能性がある。この事業者再生機構についてどのように考えているか。

〔村長〕 この制度は非常に必要である。これまで広報等に3回掲載し、さらに、商工会を通じて事業者の方々に周知を図っているところである。この問題は、個人情報保護の部分が非常に多く、村でも商工会でも立ち入ることのできない部分があるがぜひ利用していただきたい。国でも利用率が少ないということで懸命に広報活動には努めているところである。

〔質問〕 本村における産業振興への放射能汚染対策についての取り組みを伺いたい。

〔村長〕 農林水産物の放射性物質濃度検査は、県が主体となって随時検査を行っている。検査結果に

進められている。安全対策等に万全を期すと同時に村の出資割合85・2%、土地建物とも村有であり、請負契約等情報開示をお願いしたい。サンマッシュ田野畑は、第3期純利益が117万5千円で、出資割合に応じた村と金融機関とで損失補償契約を結ばれていることから監視しなければならぬ。

③後期高齢者医療制度：障害者自立支援法に共通しており、多くの国民が廃止を求めている。以上3点を指摘して反対討論とする。

〔賛成〕 小松山久男議員

東日本大震災により、日本経済は一変した。本村では、1日も早い復旧・復興に向けハード、ソフト面に対応した1年であった。雇用については、緊急雇用対策16事業を展開した。水産について、応急復旧工事を行い、漁業協同組合と一体となり、漁船等の整備に取り組んでいる。観光振興では、サツパ船運航を再開させ、津波体験ガイド新メニューを取り入れるなど、復興に向け一歩一歩進んでいる。ホテル羅賀荘は、11月中旬頃オープンを目指し、工事が進められていた。23年度は、復旧復興に向けた1年でもあり、過去に例のない

については、依頼があった農林家に伝達しており、水産物については、県、主要魚市場、漁連、底引き網協会等がそれぞれ適正な方法で検査を実施し、農林水産物と同様に検査結果は公表されているところである。



菊地 大議員

〔質問〕 4月から6月、岩手においてデスティネーションキャンペーンが行われた。期間中の観光客の入込数は、2010年度同期に比べて7・1%増加とのことだが、本村の夏の観光状況はどうであったか伺いたい。

〔村長〕 平成22年度比で38・2%、対前年比では48・6%、また7月8月の入込状況は22年度比40・9%で、対前年比では70・4%と着実に増えているところである。

〔質問〕 自然エネルギーや再生可能エネルギー等話題になっている。本村でも太陽光発電の設置や普及、ペレット、薪ストーブの設置および普及を行っていた。自然環境の整った本村には、最も適している

予算規模である。全会計では、歳入総額128億2536万円余り、歳出総額121億1644万円余りとなり、当局の並々ならぬ努力によって執行されており、当局に感謝し賛成討論とする。

〔賛成〕 佐々木功夫議員



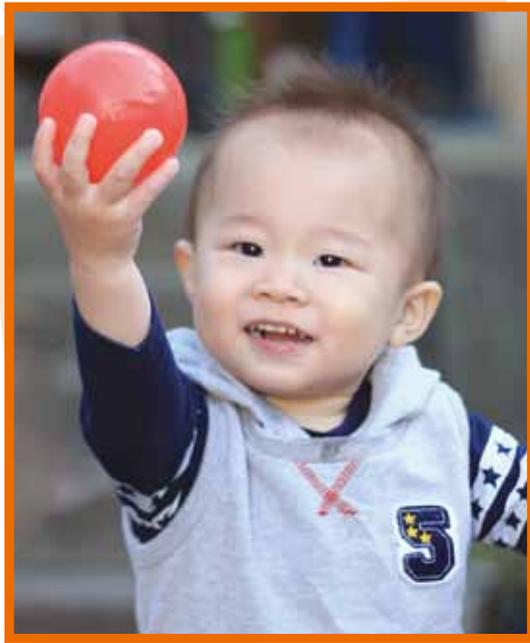
佐々木 功夫議員

村の職員数は順次計画的に予算に合わせた財政予算の規模に応じた形で努力している。23年度は、膨大な予算措置を執行し、県外は深谷市、そして盛岡市、紫波町等々の職員に協力をいただき事業に取り組んだ。羅賀荘の指摘の関係は、羅賀荘の問題だけでなく、従業員や村民の不安もあり、また、観光客への不安も大きくあることから、建設的または積極的であるべきと思う。後期高齢者医療特別会計については、法をつくるのは国会議員であり、法が悪いからと反対することは疑問に思う。23年度は、津波に対する全ての予算措置であり復興復旧の措置であったことから賛成討論とする。

村議会だより

9月 定例会

ナー、未来への復興のコーナーを設けている。これには結構の関心があると伺う。ツイッター等は、職員体制やそのメリットやデメリット等考慮しながら検討してまいりたい。



あきとも
中村 紹鵬くん (1歳4カ月)
琢雄さん・奈津恵さん＝羅賀＝

お母さんからのひとこと

10年ぶりにやって来た「我が家のスーパーアイドル」。家族の影響でEXILEエグザイルを見て、いつも踊っています。いろいろな「強さ」を身に付けて育ててね。

わが家の
アイドル



せな
熊谷 晟那くん (1歳4カ月)
将志さん・弥生さん＝田野畑＝

お母さんからのひとこと

車が大好きで、本物でもおもちゃでもいつも夢中。やんちゃで元気な子です。明るくて体が丈夫、自分の好きなことに一生懸命になれる子に育ててね。



編集ごぼれ話

10月11日、広報担当に秋の味覚の話題が舞い込みました。和野の畠山さん（名前は載せないでーとのこと）から庭にハタケシメジが出たとお電話。カメラを片手に取材に出掛けると、玄関先のシソに隠れるように約10株がおいしそうに並んでいました。収穫後は塩炊きにして食べるとか。ところで、今年のマツタケはどうだったんでしょう？ 残念ながら私は一度も食べてない！



▼13日、14日は村復興祈念祭。たくさんの皆さんが来場し、郷土芸能や歌謡ショーを楽しんだり、旬の味覚を味わったりしていました。13日の開会前は急な降雨で焦りましたが、雨が上がり空には大きな虹。復興祭の成功、村の復興を願ってくれているようでした。（政策推進課 佐々木和也）